



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月15日

上場会社名 日創グループ株式会社 上場取引所 東 福
コード番号 3440 URL <https://www.nissogroup.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 徹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR・SR部長 (氏名) 諸岡 安名 TEL 092-555-2825
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（個人投資家・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		EBITDA※		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	15,476	△15.3	514	△63.7	1,269	△36.0	530	△62.7	158	△85.5
2025年8月期第3四半期	18,269	38.9	1,417	21.3	1,982	23.4	1,423	14.9	1,093	25.8

（注）包括利益 2026年8月期第3四半期 211百万円（△80.7％） 2025年8月期第3四半期 1,096百万円（26.4％）

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	24.63	—
2025年8月期第3四半期	168.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	36,272	12,603	34.7
2025年8月期	26,948	12,648	46.9

（参考）自己資本 2026年8月期第3四半期 12,603百万円 2025年8月期 12,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	—	—	42.00	42.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		EBITDA※		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	20,500	△11.0	300	△78.3	1,339	△37.6	268	△80.9	542	△40.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 39社 (社名) 東北クリーンエネルギー02合同会社 他38社 除外 一社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年8月期3Q	6,832,500株	2025年8月期	6,832,500株
2026年8月期3Q	411,736株	2025年8月期	411,736株
2026年8月期3Q	6,420,764株	2025年8月期3Q	6,480,324株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
生産、受注及び販売の実績	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の影響や金融資本市場の変動等に留意する必要があるとあり、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「第4次中期経営計画～『創る』力で未来に挑む企業グループ～」に基づき、マンションの企画開発・分譲・リノベーションに至るサービスを展開する株式会社B SLASH HOLDINGSの全株式を取得し、同社を当社の子会社といたしました。また、同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクスス及び株式会社ビーズコンセプトを当社の孫会社といたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、金属加工事業においてデータセンター関連案件が好調に推移したほか、化成品事業では前連結会計年度に子会社化した大鳳株式会社及び株式会社泉製作所の業績が期首から寄与いたしました。建設事業においては、大型案件が集中し工事が大幅に進展した前期の反動により、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,476百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益は514百万円（同63.7%減）、経常利益は530百万円（同62.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は158百万円（同85.5%減）となりました。

当第3四半期連結会計期間より、株式会社B SLASH HOLDINGS並びに同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクスス及び株式会社ビーズコンセプトを連結の範囲に含めたことに伴い、当社グループにおける事業内容及び経営管理区分を見直した結果、報告セグメントの名称を従来の「タイル事業」から「ライフスタイル事業」に変更しております。

また、当該見直しに伴い、従来「その他」に含めておりましたカナエテ株式会社及び株式会社マルトクについても、当第3四半期連結会計期間より「ライフスタイル事業」に含めて表示しております。

(金属加工事業)

データセンター関連案件は好調に推移しましたが、太陽電池アレイ支持架台及び金属サンドイッチパネルが減少し、売上高は5,910百万円（前年同期比3.7%減）、セグメント利益は474百万円（同53.1%減）となりました。なお、受注高は4,905百万円（同7.3%減）、受注残高は2,154百万円（同12.2%増）となりました。

(化成品事業)

前連結会計年度において子会社化した大鳳株式会社及び株式会社泉製作所の業績が期首から寄与し、売上高は3,621百万円（前年同期比88.8%増）、セグメント利益は220百万円（同31.3%増）となりました。なお、受注高は3,725百万円（同104.2%増）、受注残高は382百万円（同84.9%増）となりました。

(建設事業)

大型案件が集中し工事が大幅に進展した前期の反動により、売上高は1,864百万円（前年同期比69.0%減）、セグメント利益は45百万円（同93.6%減）となりました。なお、受注高は1,987百万円（同14.5%減）、受注残高は1,407百万円（同25.8%増）となりました。

(ライフスタイル事業)

ニッタイ工業株式会社において、新商品及び自社湿式タイルのPR活動に積極的に取り組みましたが、住宅需要が全国的に減少している影響を受けたことに加え、カナエテ株式会社において、新規事業立ち上げフェーズにおける認知度向上、顧客獲得及び販売基盤の構築に向けた先行投資を実施したことにより、売上高は4,063百万円（前年同期比3.1%減）、セグメント損失は136百万円（前年同四半期は66百万円のセグメント損失）となりました。なお、受注高は4,180百万円（同8.9%増）、受注残高は1,339百万円（同75.2%増）となりました。また、2026年5月7日付けで株式会社B SLASH HOLDINGSの全株式を取得し、同社及びその子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクスス並びに株式会社ビーズコンセプトを連結子会社化いたしました。みなし取得日を2026年5月31日としているため、当第3四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しており、これら4社に関する業績は同セグメントに含まれておりません。

(注) セグメント利益の合計額と営業利益との差異△86百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は22,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,426百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3,234百万円、販売用不動産が1,499百万円、仕掛販売用不動産が2,937百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が1,522百万円減少したことによるものであります。また、固定資産は14,013百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,896百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1,696百万円、のれんが352百万円、無形固定資産のその他が1,138百万円それぞれ増加し、投資有価証券が322百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、36,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,323百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は14,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,847百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が704百万円、短期借入金が4,021百万円、1年内返済予定の長期借入金が784百万円それぞれ増加し、未払法人税等が209百万円減少したことによるものであります。固定負債は9,205百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,521百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が3,168百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、23,668百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,368百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は12,603百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益158百万円、剰余金の配当256百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は34.7%（前連結会計年度末は46.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年10月15日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年7月15日）公表いたしました「2026年8月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,752	10,986
受取手形、売掛金及び契約資産	3,794	2,271
電子記録債権	1,169	1,141
商品及び製品	1,410	1,294
販売用不動産	—	1,499
仕掛品	584	527
未成工事支出金	70	135
仕掛販売用不動産	—	2,937
原材料及び貯蔵品	762	834
関係会社短期貸付金	130	240
その他	166	397
貸倒引当金	△9	△6
流動資産合計	15,832	22,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,538	3,095
機械装置及び運搬具（純額）	1,693	1,613
土地	3,025	4,257
リース資産（純額）	94	90
建設仮勘定	24	6
その他（純額）	95	104
有形固定資産合計	7,471	9,167
無形固定資産		
のれん	2,059	2,411
その他	96	1,234
無形固定資産合計	2,155	3,646
投資その他の資産		
投資有価証券	991	669
その他	512	574
貸倒引当金	△13	△43
投資その他の資産合計	1,489	1,199
固定資産合計	11,116	14,013
資産合計	26,948	36,272

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,106	1,811
工事未払金	159	116
短期借入金	4,150	8,171
1年内返済予定の長期借入金	1,093	1,878
未払法人税等	529	320
賞与引当金	165	298
その他	1,411	1,867
流動負債合計	8,615	14,463
固定負債		
長期借入金	4,849	8,017
退職給付に係る負債	175	202
資産除去債務	308	333
その他	350	651
固定負債合計	5,683	9,205
負債合計	14,299	23,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190	1,190
資本剰余金	1,110	1,110
利益剰余金	10,672	10,574
自己株式	△345	△345
株主資本合計	12,629	12,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	72
その他の包括利益累計額合計	18	72
純資産合計	12,648	12,603
負債純資産合計	26,948	36,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	18,269	15,476
売上原価	13,819	11,265
売上総利益	4,450	4,211
販売費及び一般管理費	3,032	3,697
営業利益	1,417	514
営業外収益		
受取利息	2	10
受取配当金	1	5
売電収入	21	23
その他	48	72
営業外収益合計	75	111
営業外費用		
支払利息	53	95
その他	15	0
営業外費用合計	69	95
経常利益	1,423	530
特別利益		
固定資産売却益	4	5
投資有価証券売却益	—	120
補助金収入	184	—
特別利益合計	189	126
特別損失		
固定資産売却損	—	0
減損損失	17	—
固定資産除却損	3	1
特別損失合計	20	1
税金等調整前四半期純利益	1,592	655
法人税、住民税及び事業税	539	369
法人税等調整額	△40	128
法人税等合計	499	497
四半期純利益	1,093	158
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,093	158

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	1,093	158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	53
その他の包括利益合計	3	53
四半期包括利益	1,096	211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,096	211
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	476百万円	540百万円
のれんの償却額	87	214

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年9月1日 至2025年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属加工 事業	化成品 事業	建設事業	ライフ スタイル事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	6,140	1,917	6,016	4,193	18,268	—	18,268
その他の収益(注) 3	0	—	—	—	0	—	0
外部顧客への売上高	6,140	1,917	6,016	4,193	18,269	—	18,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,043	0	—	15	1,059	△1,059	—
計	7,184	1,918	6,016	4,209	19,329	△1,059	18,269
セグメント利益又は損失(△)	1,012	168	721	△66	1,835	△418	1,417

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△418百万円は、セグメント間取引消去34百万円、子会社株式の取得関連費用△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△448百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「化成品事業」において、大鳳株式会社及びフォームテックス株式会社が連結子会社となったことに伴い、第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「化成品事業」において2,583百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ライフスタイル事業」において、売却の意思決定がされた固定資産について、帳簿価額を正味売却価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。なお、当該事象による減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間においては17百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「化成品事業」において、大鳳株式会社及びフォームテックス株式会社が連結子会社となったことに伴い、第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては347百万円であります。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

第1四半期連結会計期間より、大鳳株式会社及びフォームテックス株式会社が連結子会社となったことに伴い、報告セグメントの名称を「ゴム加工事業」から「化成品事業」に変更しております。この変更がセグメント情報に与える影響はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年9月1日 至2026年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	金属加工 事業	化成品 事業	建設事業	ライフス タイル事業	計				
売上高									
顧客との契約から生じる収益	5,910	3,621	1,864	4,063	15,459	—	15,459	16	15,476
その他の収益 (注) 4	0	—	—	—	0	—	0	—	0
外部顧客への売上高	5,910	3,621	1,864	4,063	15,460	—	15,460	16	15,476
セグメント間の内部売上高 又は振替高	246	1	—	4	251	—	251	△251	—
計	6,157	3,622	1,864	4,067	15,712	—	15,712	△235	15,476
セグメント利益又は損失 (△)	474	220	45	△136	604	△4	600	△86	514

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△86百万円は、セグメント間取引消去△199百万円、子会社株式及び出資金の取得関連費用△239百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用352百万円であります。全社収益は主に各グループ会社からの経営管理料収入であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「ライフスタイル事業」において、株式会社B SLASH HOLDINGS並びに同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクス及び株式会社ビーズコンセプトが連結子会社となったことに伴い、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「ライフスタイル事業」において7,714百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ライフスタイル事業」において、株式会社B SLASH HOLDINGS並びに同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクス及び株式会社ビーズコンセプトが連結子会社となったことに伴い、当第3四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては567百万円であります。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

当第3四半期連結会計期間より、株式会社B SLASH HOLDINGS並びに同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクス及び株式会社ビーズコンセプトを連結の範囲に含めたことに伴い、事業内容及び経営管理区分を見直した結果、報告セグメントの名称を「タイル事業」から「ライフスタイル事業」に変更しております。

(報告セグメントの区分変更)

従来「その他」に含めて表示しておりました木材加工・販売、住宅設備機器の企画・EC販売、ものづくりWEBサービス、システム受託開発について、事業内容に応じて、当第3四半期連結会計期間より「ライフスタイル事業」に含めて表示しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

(子会社株式の譲渡)

当社は、2026年6月23日付の取締役会書面決議により、当社の連結子会社である株式会社ダイリツの全株式を譲渡することを決議し、2026年6月26日付で全株式を譲渡いたしました。これにより、株式会社ダイリツは当社の連結子会社から除外されることとなります。

1. 株式譲渡の理由

当社は、株式会社ダイリツを2018年3月にグループに迎えて以降、自動制御・防火・防煙等の各種空調用ダンパー製造において、特にオーダーメイドの製品製造に特色を有している企業として、歩みを共にしてまいりました。株式会社ダイリツはオーダーメイドの空調用ダンパー製造というニッチな業界で堅調な業績を維持しておりますが、当社グループ及び同社の今後のさらなる発展を見据え、事業ポートフォリオを再考した結果、同社が持つポテンシャルを最大限に発揮するためには、大手空調用ダンパーメーカーの空研工業株式会社と連携を深めることが望ましいと判断し、株式を譲渡することといたしました。

2. 株式譲渡の相手先の名称

空研工業株式会社

3. 株式譲渡日

2026年6月26日

4. 譲渡対象会社の名称及び事業内容

名称 株式会社ダイリツ
事業内容 空調関連機器製造業

5. 譲渡する株式数、譲渡後の持分比率、譲渡価額及び譲渡損益

譲渡する株式数 100,000株
譲渡後の持分比率 ー％
譲渡価額 1,800百万円
譲渡損益 現時点で確定していません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
金属加工事業	4,074	79.6
化成品事業	1,068	229.1
合計	5,143	92.1

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値であります。
2. 建設事業、ライフスタイル事業及びその他については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績を記載しておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)			
	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
金属加工事業	4,905	92.7	2,154	112.2
化成品事業	3,725	204.2	382	184.9
建設事業	1,987	85.5	1,407	125.8
ライフスタイル事業	4,180	108.9	1,339	175.2
合計	14,798	111.4	5,283	131.8

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 当社は、株式会社B SLASH HOLDINGSの株式を取得しましたが、みなし取得日を当第3四半期連結会計期間末(2026年5月31日)としているため、ライフスタイル事業において、株式会社B SLASH HOLDINGS並びに同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクサス及び株式会社ビーズコンセプトの受注高は含まれておりません。
3. 従来「その他」に含めて記載しておりました木材加工・販売、住宅設備機器の企画・EC販売、ものづくりWE Bサービス、システム受託開発においては、当第3四半期連結会計期間より「ライフスタイル事業」に含めて記載しております。
なお、前年同期比については変更後のセグメント区分の数値と比較しております。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
金属加工事業	5,910	96.3
化成品事業	3,621	188.8
建設事業	1,864	31.0
ライフスタイル事業	4,063	96.9
全社・消去	16	—
合計	15,476	84.7

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 当社は、株式会社B SLASH HOLDINGSの株式を取得しましたが、みなし取得日を当第3四半期連結会計期間末(2026年5月31日)としているため、ライフスタイル事業において、株式会社B SLASH HOLDINGS並びに同社の子会社である株式会社ベルフラッツ、株式会社ビーズネクサス及び株式会社ビーズコンセプトの販売実績は含まれておりません。

3. 従来「その他」に含めて記載しておりました木材加工・販売、住宅設備機器の企画・EC販売、ものづくりWEBサービス、システム受託開発においては、当第3四半期連結会計期間より「ライフスタイル事業」に含めて記載しております。

なお、前年同期比については変更後のセグメント区分の数値と比較しております。

4. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
株式会社大林組	2,688	14.7	—	—

当第3四半期連結累計期間の株式会社大林組については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。